

放送コンテンツ海外展開モデル事業

我が国の重要な政策課題である「地域の活性化」や「観光立国の推進」などを加速化させるため、関係省庁とも連携して地域経済の活性化に資する放送コンテンツの海外展開を強力に支援し、経済の好循環の波を全国に広げることにより日本経済の再生に貢献する。

具体的に、国内外の関係機関とも幅広く連携しながら、「地域の活性化」、「訪日外国人観光客の増加」（「ビジットジャパン」）や「日本食・食文化の魅力発信」、「日本の最先端の音楽・ファッション等の発信」（「クールジャパン」）等を目的とした放送コンテンツを製作し、海外に継続的に発信するモデル事業等を支援する。

【支援内容】

海外における発信を目的としたモデル事業について、公募で決定した請負主体を通じて、事業企画を公募・選定し、選定された当該企画事業を実施する上で、放送コンテンツの製作、海外における放送枠の確保、効果測定に伴う費用等を支援するもの。

※基本的にはアジア地域を重点地域として選定。

【参考：平成 24 年度補正予算での国際共同製作支援モデル事業】

日本の放送局や番組製作会社等が海外の放送局が連携してコンテンツを製作・発信するモデル事業を行い、効果や課題を検証。

事業類型〔①アジア、②グローバル市場の開拓、③グローバル・メディア、④地域活性化〕

【参考：平成 25 年度補正予算でのモデル事業】

日本の放送局や番組製作会社等が、異業種を含む周辺産業との連携等による新たなビジネスモデルの構築、地域の活性化などを目的とした放送コンテンツを製作し、継続的に発信するためのモデル事業を行い、効果や課題を検証。

事業類型〔①地上波テレビ放送枠を活用したコンテンツの発信、②衛星放送・動画配信プラットフォームを活用したコンテンツの配信、③産業振興・地域活性化を目的とした放送コンテンツの製作・発信〕

【利用方法】

請負主体を通じてウェブ上に掲載している応募書類に記入し、電子メールにて申請。

【お問い合わせ先】

総務省 情報流通行政局 情報通信作品振興課 03-5253-5739

国際交流基金の助成プログラム

(1) 文化芸術交流海外派遣助成

日本国外において舞台公演、デモンストレーション、講演、ワークショップ等の文化芸術交流事業を実施するため、海外に渡航する芸術家や日本文化諸分野の専門家に対し、経費の一部を助成

(2) アジア・文化創造協働助成

主に ASEAN 諸国を対象に実施される文化・芸術分野の共同制作や共通課題解決に向けた共同研究などの協働事業に対し、経費の一部を助成

【支援対象】

- (1) 文化芸術交流海外派遣助成： 日本国内の団体または個人
- (2) アジア・文化創造協働助成： ASEAN 諸国および日本国内の団体

【支援内容】〔対象費目〕

- (1) 文化芸術交流海外派遣助成： エコノミークラス割引航空賃、貨物輸送費の一部
- (2) アジア・文化創造協働助成： 旅費、会場借料、機材借料、通訳・翻訳謝金等

【利用方法】

- (1) 文化芸術交流海外派遣助成： 国際交流基金文化事業部に申請書を提出
- (2) アジア・文化創造協働助成： 国際交流基金アジアセンターまたは ASEAN 諸国の海外事務所（海外事務所がない国では在外公館）に申請書を提出

【対象期間】

- (1) 文化芸術交流海外派遣助成： 【第1回募集】4月から翌年3月末までに完了
【第2回募集】11月から翌年3月末までに完了（平成27年度の場合）
- (2) アジア・文化創造協働助成： 【第1回募集】4月から翌年5月末までに開始
【第2回募集】12月から翌年5月末までに開始

【申請期間】〔申請〆切〕

- (1) 文化芸術交流海外派遣助成： 【第1回募集】事業実施前年度の12月初め
【第2回募集】事業実施年度の7月初め（平成27年度の場合）
- (2) アジア・文化創造協働助成： 【第1回募集】事業実施前年度の12月初め
【第2回募集】6月(12月～翌年5月開始事業対象)

【交付時期】〔採否通知〕

- (1) 文化芸術交流海外派遣助成： 【第1回募集】申請翌年4月、【第2回募集】10月
- (2) アジア・文化創造協働助成： 【第1回募集】申請翌年4月、【第2回募集】8月

【申請から決定までの予定】

- (1) 文化芸術交流海外派遣助成： 【第1回募集】〔申請受付〕前年9月ごろ～12月初め
〔採否通知〕翌年4月
【第2回募集】〔申請受付〕6月ごろ～7月初め

平成26年度地域経済活性化に資する 放送コンテンツ等海外展開支援事業費補助金

平成26年度地域経済活性化に資する放送コンテンツ等海外展開支援事業費補助金（J-LOP+事業）は、日本コンテンツの海外展開を支援し、日本ブーム創出にともなう関連産業の海外展開の拡大や訪日観光等の促進による地域経済活性化につなげる。

【支援対象】

日本コンテンツを主体あるいは有効活用して海外展開を行う事業者（電機・食品・自動車・観光・流通等、大手・中小問わず、また様々な非コンテンツ企業も活用可能）

【支援内容】

- （1）日本コンテンツの海外展開事業について、字幕・吹き替え等の現地化（ローカライズ）や国際見本市への出展、広告出稿等のプロモーション費用の補助を実施。
- （2）補助率：1/2（特に、地域経済活性化に資する案件については補助率2/3）

【利用方法】

申請に必要な各種書類の提出

（参考：募集要項 <http://plus.j-lop.jp/wp-content/themes/jlopplus/pdf/guidebook.pdf>）

【対象期間】

平成27年3月16日から平成28年1月31日（予定）の期間で、随時募集・随時採択

【申請から決定までの予定】

毎月15日と月末に申請締切日を設け、それぞれ月末と翌月15日までに採択（交付決定）か不採択かを通知

【募集枠】

補助金がなくなり次第終了

【お問い合わせ先】

経済産業省 商務情報政策局 文化情報関連産業課（直通：03-3501-9537）

プロデューサー人材育成

海外の大学教育機関（フィルムスクール）や国際的なコンテンツ企業等とのネットワークを広く構築し、国際的なコンテンツプロデューサーの育成に係る研修を実施する。

【2015年度の事業内容（案）】

海外の大学教育機関（フィルムスクール）や国際的なコンテンツ企業等とのネットワークを広く構築し、国際的なコンテンツプロデューサーの育成に係る研修を行う。

- （1）海外のフィルムスクールへの留学を支援する有能な志望者を募集・発掘、その中から優れた国際的なコンテンツプロデューサー候補者を選抜、指導・育成し、若干名に対して、海外フィルムスクールへの推薦活動、受験指導を含む留学支援、また、留学生の増加を図るための制度説明会や普及・啓発セミナー及びコンテンツ業界との交流会等の企画を実施する。
- （2）国際的なコンテンツ企業への実務研修を志望する有能な志望者を募集・発掘、その中から優れた国際的なコンテンツプロデューサー候補者を選抜し、若干名に対して国際的なコンテンツ企業への推薦活動を含む支援、また、受入先企業との具体的な業務内容等の調整及びビザ申請等渡航に関する手続きの協力を行う。

【実績】

事業開始（2010年度）からこれまで4人の卒業生を輩出。それぞれがコンテンツ業界で活動中。

【お問い合わせ先】

経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課

電話（直通）：03-3501-9537

コ・フェスタ

日本が誇るゲーム、アニメ、マンガ、キャラクター、放送、音楽、映画といったコンテンツ産業およびファッション、デザイン等コンテンツと親和性の高い産業が連携して世界最大規模の統合的コンテンツフェスティバルを2007年より開催。

【コ・フェスタの目的】

クールジャパン戦略の一環として、日本が誇るコンテンツの魅力を効果的に海外に発信することで、日本ブームを創出する。2015年も引き続き開催。

【コ・フェスタ 2014 オフィシャルイベント】

<p>TOKYO GAME SHOW 2014 東京ゲームショウ 2014</p> <p>Makuhari Messe 9/18 Thu. - 21 Sun.</p>	<p>Japan Game Awards 2014 日本ゲーム大賞 2014</p> <p>Makuhari Messe 9/18 Thu. - 21 Sun.</p>	<p>KYOTO CMEX 2014</p> <p>Miyahara Museum of Kyoto/Kyoto, Kyoto International Manga Museum etc. 9/19 Fri. - 2015.2</p>	<p>CEATEC JAPAN 2014</p> <p>Makuhari Messe 10/7 Tue. - 11 Sat.</p>	<p>Mercedes-Benz Fashion Week TOKYO 2015 S/S</p> <p>Shibuya Hikarie, Mercedes me 10/13 Mon. - 19 Sun.</p>
<p>第6回 ロボット大賞</p> <p>第6回 ロボット大賞</p> <p>Tokyo Big Sight 10/15 Wed. - 17 Fri.</p>	<p>JAPAN PRIZE 2014 第41回「日本賞」教育コンテンツ国際コンクール</p> <p>NHK Broadcasting Center (Tokyo) 10/15 Wed. - 21 Tue.</p>	<p>TIMM 第11回 東京国際ミュージックマーケット</p> <p>GRAND PACIFIC DABA, Dayz Diner/Cafe TOKYO 10/21 Tue. - 23 Thu.</p>	<p>TIFFCOM 2014 TIFFCOM 2014 for Film & TV in Asia</p> <p>GRAND PACIFIC DABA 10/21 Tue. - 23 Thu.</p>	<p>Tokyo International Anime Festival 東京国際アニメ祭2014秋</p> <p>GRAND PACIFIC DABA 10/21 Tue. - 23 Thu.</p>
<p>INTERNATIONAL DRAMA FESTIVAL in TOKYO 2014 国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2014</p> <p>Prince Hotel Tokyo 10/23 Thu.</p>	<p>DIGITAL CONTENT EXPO 2014 デジタルコンテンツEXPO 2014</p> <p>National Museum of Emerging Science and Innovation 10/23 Thu. - 26 Sun.</p>	<p>文化庁映画週間 第11回 文化庁映画週間</p> <p>Grand Hotel Tokyo / Chonnet Roppongi 10/23 Thu. - 30 Thu.</p>	<p>TOKYO INTERNATIONAL FILM FESTIVAL 第27回 東京国際映画祭</p> <p>Roppongi Hills Mitsui Cinema, TOHO CINEMAS Nishinomiya (Chuo-Ku), Theater 101 and other Theaters in Tokyo and Indonesia 10/23 Thu. - 31 Fri.</p>	<p>MANGA Festival in Indonesia マンガフェスティバル in インドネシア</p> <p>Jakarta 10/31 Fri. - 11/9 Sun.</p>
<p>Inter BEE 2014</p> <p>Makuhari Messe 11/19 Wed. - 21 Fri.</p>	<p>31st ATP Awards TV Grand Prix 第31回 ATP賞テレビグランプリ</p> <p>Roppongi Hollywood Hall 11/27 Thu.</p>	<p>AnimeJapan 2015</p> <p>Tokyo Big Sight 2015.3/20 Fri. - 3/22 Sun.</p>	<p>OFFICIAL SITE: http://www.cofesta.jp</p>	

【コ・フェスタ 2014 の実績】

オフィシャルイベント 18、パートナーイベント 15

全イベントの動員数：約 134 万人

【お問い合わせ先】

経済産業省 商務情報政策局 文化情報関連産業課

電話：(直通) 03-3501-9537

株式会社海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）

【概要】

ファッション・日本食・コンテンツ等の我が国の生活文化の特色を生かした魅力ある商品等により海外の需要を開拓する取組に対してリスクマネーの供給等の支援を実施。将来的には民間部門だけで継続的に事業展開できるような基盤を整備することが基本的なミッション。加えて、新興市場の開拓やこれまでにない新たなビジネスモデル等への支援を通じ、創出した「成功モデル」の他の事業・分野への横断的な展開に積極的に取り組み、更なる海外市場の拡大に繋げる。また、特定の業種・業界や系列の壁を越えた横断的な連携によるプロジェクトの組成を積極的に主導し、日本ブランド全体としての「発信力の向上」に努める。

【支援対象】

我が国の生活文化の特色を生かした魅力ある商品又は役務の海外における需要の開拓を行う事業活動等
例えば下記のような事業

①プラットフォーム整備型事業

日本の魅力ある商品・サービスを世界に広め、ブランドを創出するための販売プラットフォームの構築に資する事業。（例えば、商業施設や小売りの店舗展開を通じて行う衣食住関連商品等の販路整備、海外の放送枠の獲得を通じて行うコンテンツの配信事業等）

②サプライチェーン整備型事業

川上から川下までの周辺産業が連携し、海外マーケットに日本の高品質な製品・サービスの提供を継続して行い、現地市場での競争力を保ち続けるための流通の幹の構築に資する事業。（例えば、現地の流通ネットワークをM&Aにより取得し、日本の衣食住関連商品を流通させる事業等）

③地域企業等支援型事業

上記事業とのタイアップを含め、地域の魅力ある商品・サービスを世界のマーケットに展開するための事業。

【支援内容】

出資・融資等

【利用方法】

クールジャパン機構窓口への問い合わせ

【対象期間】

クールジャパン機構の存続期間中（平成46年3月31日迄に法の定めにより保有する全ての株式等の処分を行うよう努めることとされている。）

【申請から決定までの予定】

クールジャパン機構と事業計画を策定し、同機構内の海外需要開拓委員会にて支援決定がなされる。

【お問い合わせ先】

クールジャパン機構 電話：03-6406-7500

国際共同製作映画への支援

本支援制度は、多様な芸術を包含する総合芸術であり、また海外への日本文化の発信手段としても極めて有効である映画の国際共同製作活動を支援し、国際文化交流を推進し、ひいては我が国映画界の一層の発展を図ることを目的としています。

【支援対象】

(対象となる活動)

国際共同製作映画の企画から完成までの製作活動で、国内において、原則として完成後1年以内に映画館において1週間以上かつ各日3回以上有料で公開される、上映時間1時間以上、補助対象経費1億円以上の劇映画及びアニメーション映画。

※国際共同製作映画とは「ユニジャパン国際共同製作認定」に基づき、公益財団法人ユニジャパンによって国際共同製作と認定された映画とします。補助金の申請には、公益財団法人ユニジャパンが交付する認定書が必要となります。制度の詳細につきましては、公益財団法人ユニジャパンまでお問い合わせください。

(対象者)

1 補助の対象となる者

映画の製作活動を行うことを主たる目的とする我が国の団体で、次の(1)～(2)のいずれかに該当し、かつ、一定の実績要件※を満たすものとします。

(1) 法人格を有する団体

(2) 法人格を有しないが、以下ア～エの要件をすべて満たしている団体

ア定款に類する規約等を有し、次のイ～エについて明記されていること

イ団体の意思を決定し、執行する組織が確立されていること

ウ自ら経理し、監査する等会計組織を有すること

エ団体活動の本拠としての事務所を有すること

※詳細はお問い合わせください。

【支援内容】

補助金の額は自己負担金の範囲内で、補助対象経費の5分の1。1件当たりの最高限度額5,000万円。

(※別途、必要に応じて、バリアフリー字幕制作費(上限100万円)の補助あり)

【利用方法】

文化庁の担当窓口宛に、交付要望書他必要書類を提出。

【お問い合わせ先】

文化庁文化庁芸術文化課メディア芸術振興係 電話：03(5253)4111(内線：2083)

新進芸術家海外研修支援制度

本研修制度は、我が国の将来の文化芸術の振興を担う人材を育成するため、新進芸術家海外研修制度として美術、音楽、舞踊、演劇、映画、舞台美術等、メディア芸術の各分野における新進芸術家が海外の大学や芸術団体、芸術家等のもとで実践的な研修を行う際の渡航費・滞在費の支援を行います。

【支援対象者及び研修種別】

美術、音楽、舞踊、演劇、舞台美術等、映画、メディア芸術の各分野における芸術家、技術者、プロデューサー、評論家等で下記（１）～（７）の条件を満たす者。

研修種別は、１年研修（200～350日）、２年研修（700日）、３年研修（1,050日）、特別研修（80日）、高校生研修（350日）。

- （１）日本国籍又は日本の永住資格を有すること。
- （２）各分野に既定の年齢条件を満たすこと。（詳細は募集要項をご覧ください）
- （３）専門とする分野で芸術活動の実績があること。
- （４）外国での研修に堪えうる語学力を有すること。
- （５）研修先の施設の受入れ保証（受入先が個人である場合を含む。）があること。
- （６）保護者の同意があること。（高校生研修のみ）
- （７）研修開始時には、義務教育を終了していること。（高校生研修のみ）

【支援内容】

- （１）往復の航空賃
- （２）支度料
- （３）滞在費 日当及び宿泊料

【利用方法】

文化庁又は各提出先団体宛に、提出期限までに必要書類と作品資料を提出。

【申請から決定までの予定】

一次選考（書類審査）、二次選考（面接）を実施し研修員を決定。

【お問い合わせ先】

文化庁文化部芸術文化課支援推進室育成係 電話：03（5253）4111（内線：2081,2082）

全国ロケーションデータベース

全国ロケーションデータベースは、全国の FC（フィルムコミッション）の情報を元に、映画・テレビドラマ・CM などの撮影に利用できるロケ地の候補を、キーワードやカテゴリーなどから検索できるサービスです。

全国の「名跡・名所」「オフィス・商業施設」「商店街・繁華街」といったカテゴリーによる分類や、「明治」「大正」「昭和戦前」といった時代別の分類、キーワード検索などによりロケ地の候補を検索でき、ページは日本語と英語の 2 種類があります。

【全国ロケーションデータベーストップページ】



【登録ロケ地数等】

登録件数等 5,943 件（平成 26 年度末現在）

【全国ロケーションデータベース URL】

<http://www.jldb.bunka.go.jp/>

【お問い合わせ先】

文化庁文化庁芸術文化課メディア芸術振興係 電話：03（5253）4111（内線：2083）

ビジット・ジャパン地方連携事業

地方（自治体・観光関係団体・民間企業等）が広域に連携して取り組む訪日プロモーション事業について、国（地方運輸局・沖縄総合事務局）が共同で実施することにより支援する事業。

【支援対象】

地方（自治体・観光関係団体・民間事業者等）

【支援内容】

総費用の2分の1を上限として国（地方運輸局・沖縄総合事務局）が負担

【利用方法、対象期間、申請期間等】

地方運輸局（企画観光部国際観光課）・沖縄総合事務局（運輸部企画室）にお問い合わせください

【申請から決定までの予定】

(1) 事業実施の前年度の9月上旬～中旬

- ・地方運輸局・沖縄総合事務局ごとに、地方自治体等に対し「ブロック説明会」を開催

(2) 事業実施の前年度の10月上旬～11月下旬

- ・地域から地方運輸局・沖縄総合事務局への事業提案の募集締め切り

(3) 事業実施の前年度の2月中旬

- ・事業計画の確定

【募集枠】

地方運輸局（企画観光部国際観光課）・沖縄総合事務局（運輸部企画室）にお問い合わせください

【お問い合わせ先】

観光庁観光地域振興部観光地域振興課

電話：:03-5253-8327

FAX: : 03-5253-8930